

## 平成30年8月定例胎内市教育委員会会議録

- 1 開会年月日 平成30年8月23日（木曜日） 午後2時40分
- 2 開催場所 黒川庁舎 第1応接室
- 3 出席委員  
教育長 小谷 太一郎  
委員 藤木 國裕  
委員 浮須 與志夫  
委員 加藤 直子  
委員 中野 友美
- 4 欠席委員 なし
- 5 説明のため出席した者  
学校教育課長 佐久間 伸 一  
生涯学習課長 池田 涉  
管理指導主事 中村 祐 一  
指導主事 池田 裕 之  
指導主事 中澤 毅
- 6 事務局職員出席者  
学校教育課係長 梅津 真 樹  
学校教育課主事 三宅 亨
- 7 議事日程  
日程第1 開会宣言  
  
日程第2 会議録署名委員の指名  
  
日程第3 前回会議録の承認  
  
日程第4 事務局の報告  
(教育長、学校教育課長、生涯学習課長、管理指導主事、指導主事)  
  
日程第5 議 事

議第18号 平成29年度教育に関する事務の管理及び執行の状況の点検及び  
評価報告書について

日程第6 報 告

報告第31号 共催・後援事業について

- 部落解放第35回新潟県研究集会の後援について
- 「第20回新潟水俣環境賞作文コンクール」の後援について
- その他 今後の予定

8 審議の経過及び結果

---

日程第1 開会宣言

○ 教育長

ただ今から、胎内市教育委員会8月定例会を開会します。

---

日程第2 会議録署名委員の指名

○ 教育長

本日の会議録署名委員の指名については、加藤委員を指名します。

---

日程第3 前回会議録の承認

○ 教育長

最初に7月定例教育委員会会議録の承認について、お諮りいたします。事務局、説明をお願いします。

○ 事務局

(7月26日定例教育委員会会議録について説明)

○ 教育長

ただ今、事務局より7月定例教育委員会会議録について、説明がありましたが、何かご質問等ありますでしょうか。ないようですので承認いたします。

---

日程第4 事務局の報告

○ 教育長

次に、事務局の報告に移ります。最初に教育長の報告からお願いします。

○ 教育長

1 国立博物館の「縄文一万年の美の鼓動」について

8月2日、東京国立博物館の「縄文一万年の美の鼓動」に行つてまいりました。胎内市熱田坂の分谷地遺跡から発見された、山桜の木をくりぬいた「漆塗りの木製水差し」赤と黒が展示されておりました。9月2日までの展示となっております。9月2日以降はフランスのパリにあります「日本文化会館」で10月17日から12月8日まで開催される特別展「縄文（仮称）」で展示されるということです。その後、胎内市美術館の県展・芸展作家展（1月12日～3月17日）に展示できたらと考えていますので、ご覧いただきたいと思ひます。

2 「広島平和記念式典」について

8月6日、「広島平和記念式典」に各中学校2名の生徒を派遣するというこゝで、中条駅で出発式を行い激励させていただきました。無事に帰つてきまして、9月号の「市報」に作文が掲載される予定です。

3 第2回コミュニティ・スクール推進準備委員会（胎内小）の開催について

8月8日、胎内小学校の第2回コミュニティ・スクール推進準備委員会に出席しました。教職員も参加して、子どもたちをどのように育てていきたいのか。グループで話し合いを行いました。その中で、今後の胎内小学校の「目指す子ども」が共有されて、課題解決のために、みなさんでアクションを起こしていくということについて話し合われました。それについては、「たより」等で周知を図つて地域の人たちにも発信していきたいということです。

4 コミュニティ・スクール学校運営協議会（黒川小）の開催について

8月9日、黒川小学校のコミュニティ・スクール学校運営協議会が開催されました。今年から本格実施されたということで、先般、地域住民が参加して「ふれあい登山」が行われました。PTAでは、黒川小学校版の「胎内検定」の実施や地域の方にも参加していただいて合同防災訓練の実施などをしていきたいということです。黒川小学校の今年度の課題である「おもいやりの育成」についてどのようにしたらいいか協議が行われ、みなさん、熱心に話し合いをされており、「学校運営協議会」について、順調な滑り出しであるということを感じました。

5 秋田県由利本荘市への視察について

8月17日、秋田県由利本荘市へ教育委員会の視察ということで、私と指導主任の5名で行つてまいりました。主に「学力向上の取組」と「コミュニティ・スクールの取組」について視察をしてきました。ご承知のように秋田県は学力

向上の取組が進んでいて、全国学力・学習状況調査でも毎年、トップレベルの数値を上げているところですが、特に「ノートの指導」、「ふりかえり」を丁寧にやっていて、教師が子どもにどのようにノートを取らせるかという計画まで緻密にやっていて、そのようなことが当たり前になってきているということで感心してきました。また、コミュニティ・スクールについては、平成27年度から全ての学校がコミュニティ・スクールとしてスタートしていて、28年度に由利本荘市で全国協議会を開催した時にも視察をさせていただきましたが、今回、特に「首長部局」と「地域」と「教育委員会」を結ぶ「協働コーディネーター」を配置していて、首長部局ともさまざまな連携をしており、私たちが目指す、首長部局と「まちづくり」とか、「社会貢献活動」など、県と市と学校の統一した取組が徹底していて参考にさせていただきたいと思いました。

#### 6 みどりの少年団の下越地区交流集会の開催について

8月21日、みどりの少年団の下越地区交流集会が1泊2日で少年自然の家で開催されました。少子化、団員の減少ということですが、素晴らしい活動をし、今回も各団の交流ということで、新発田市、阿賀野市、五泉市、胎内市の4市の交流でしたが、さらに、団員を増やして有意義な活動ができればと思います。以上です。

○ 教育長

ただ今の報告について、何か質問等は、ありますでしょうか。

○ 教育長

ないようですので、次に学校教育課長の報告をお願いします。

○ 学校教育課長

公用車の公務使用に係る関係職員の取扱について  
(詳細省略)

○ 教育長

ただ今の学校教育課長の報告について、何かご質問等は、ありますでしょうか。

(詳細について質疑略)

○ 教育長

そのほかいかがでしょうか。ないようですので、次に生涯学習課長の報告をお願いします。

## ○生涯学習課長

### 1 「虫取りチャンピオン大会 in たいない」について

8月19日（日）、養老猛司先生と行く「虫取りチャンピオン大会スペシャル in たいない」が行われまして、86名の親子に参加していただきました。朝9時にロイヤルを出発し、マイクロバスでヒュッテ脇のキャンプ場に移動して、そこで開会式を行いました。競技は10時過ぎから昼食の45分を挟んで1時30分まで、ずっと昆虫を探し続けるという競技です。基本1匹1点で同じ種類の虫は何匹捕まえても点数にはならないというルールです。めずらしい虫には5点とか10点という点数がついていて幻の「エチゴエゾゼミ」を見つけた人は50点もらえるというとても楽しいルールで行われました。残念ながら「エチゴエゾゼミ」は一匹もみつきませんでした。その後、バスでヒュッテに戻ってコンベンションホールで表彰式を行いました。優勝した親子は26点取りました。塩津の石川さん親子で、教育長から賞状を授与していただきまして、養老猛司先生から商品の「ヘラクレスオオカブト」の標本が送られました。2位の親子には「オオクワガタ」の標本が送られました。2位の親子は1位と同点だったのですが、最後の1点を審査員に早く見せた方が勝ちというルールにより2位になりました。「エゾゼミ」の生きた幼虫が、コンベンションホールで成虫に羽化するという珍しいハプニングもあり、それを、みんなで見ているという楽しい場面もありました。

### 2 「わたしの主張大会」について

7月27日（金）、「わたしの主張大会」が開催され、優秀賞の黒川中学校の尾形輝さんと今井夢菜さんが、昨日、22日に聖籠町で開催された三市北蒲原の地区大会に出場しました。今井夢菜さんが最優秀となり県大会に進むことになりました。県大会は、9月22日（土）に「白根学習館ラスペックホール」で開催されます。以上です。

## ○教育長

ただ今の生涯学習課長の報告について、何かご質問等は、ありますでしょうか

## ○藤木委員

養老先生は、どちらに泊ったのですか。また、交流会など行われたのですか。

## ○生涯学習課長

ロイヤル胎内パークホテルに土、日と2泊されました。交流会は、私たち関係者と協力してくださった「越佐昆虫同好会」の昆虫のスペシャリストのみなさんと日曜日の夜6時から15人くらいで8時くらいまで行いました。

○藤木委員

新聞では2位になった子どもが載っていましたが。

○生涯学習課長

日報の支局長が、取材に来たのですが、時間の都合で表彰式までいれなくて「アカエゾゼミ」を見つけた人が優勝するだろうということでインタビューをしたのですが、結果的に2位になってしまいました。

○ 教育長

そのほか、いかがでしょうか。ないようですので、次に管理指導主事の報告をお願いします。

○管理指導主事

1 熱中症による救急搬送について

(詳細省略)

2 教職員に関わって

(1) 労働時間を超えて勤務する時間が「月60時間以上勤務の教職員の割合」について (胎内市)

(資料に基づき説明)

(2) 労働時間を超えて在校している時間が「月60時間以上を超える教職員の割合」(新潟県)について

(資料に基づき説明)

(3) 「胎内市部活動ガイドライン (案)」について

県のガイドラインを少し分かりやすく噛み砕いて説明したものです。ターゲットは教職員であるとともに保護者です。これが決定したら市内の全中学校の保護者に配付する予定です。学校の先生方には教育委員会の指導があつて週2回休まなければならないし、平日は2時間、土、日も3時間以上できないという言い訳を与えることも大事かと思いガイドラインを作成しました。県や国とほとんど変わっていませんが、分かりやすい文言を精査しました。胎内市で懸念しているのは、宿泊型の合宿や遠征が多い学校があるということです。その辺について、きちんと教育委員会が把握しようということで、いちばん最後に届け出の様式をつけさせていただきました。この配付によって先生方が少しでも部活動が縮小されて、子どもと向き合う時間ができればいいと思っています。働き方改革ということで話をさせていただきました。

○ 教育長

部活動指導員1,200人増という文科省の概算要求が出ていましたが、現在、県のエキスパート事業の外部指導者は5人です。申請をして4人は通らなかったのですが、県の方の事業が無理であれば、市が独自でやることも考えていかなければならないのではと思っています。ただし、いろんな意味で、子どもへの指導とかも大事でありますし、外部指導者を入れれば全部解決ということでもないかとは思いますが、働き改革の点プランとして外部指導者の投入を考えていく必要はあると思います。

○ 教育長

ただ今の管理指導主事の報告について、何かご質問等がありますでしょうか。  
(詳細省略)

○ 教育長

そのほかいかがでしょうか。ないようですので、次に指導主事の報告をお願いします。

○指導主事

- 1 全国学力・学習状況調査結果について  
(資料に基づき説明)
- 2 児童、生徒の事故について  
(詳細領略)

○ 教育長

指導主事、由利本荘市への視察について何かありましたらお願いします。

○指導主事

由利本荘市は、「ひと、もの、こと」についてモデルをきちんと具体的に示し、授業スタイルにしてもイメージを持って、やってもらうというアプローチが徹底しているということです。家庭学習のノートについても、これがいいのではというノートを示しながら、「こういうふうに家庭で学習すればいいのでは」というイメージを保護者の方に持ってもらうといったように、そういうことをいろんなところでやられている。そうすれば、イメージがあれば、前に一步、二歩進める意欲が出てくる。そういうアプローチの仕方が大事であると思いました。特に驚いたのは教育専門官の加配の人たちが新発田市くらいの規模で4名もいることです。普通、三市北蒲で2名くらいですね。スキルの高い授業をするモデルが4名もいて、その方たちが各学校を回りながら授業をしている。その辺の強みなの

ではと感じてきました。コミュニティ・スクールに関しては、地域が学校を応援する学校が地域と太いパイプでつながっていくというのは、これからの世代難しくなってくる。だからこそ、コミュニティ・スクールという制度、体制をきちんと作っておいて、教師が変わっても、保護者が変わっても、地域が変わってもそういうスタイルで地域が学校を応援するという制度をきちんと作っていく。その今が過渡期であり、それがコミュニティ・スクールの大きな本旨ではないかということを強く強調されていたので、印象に残りました。その辺のところを大事にしたいと思いました。以上です。

---

## 日程第5 議 事

### ○ 教育長

それでは、議事に入ります。「議第18号 平成29年度教育に関する事務の管理及び執行の状況の点検及び評価報告書について」を議題とします。私の方から説明させていただきます。

### ○ 教育長

点検及び評価報告書につきましては、定例会前に開催されました、第2回点検評価委員会におきまして、委員皆さまからご指導、ご指摘いただきましたカ所を修正して、議会へ報告させていただき、ホームページ上で公表することとしてよろしいでしょうか。

### ○ 教育長

異議がないようですので、「議第18号 平成29年度教育に関する事務の管理及び執行の状況の点検及び評価報告書について」は、原案のとおり承認することと決しました。評価報告書につきましては、次期開催される市議会で報告されてから、ホームページで公表いたします。

---

## 日程第6 報 告・その他

### ○ 教育長

次に、報告に移ります。「報告第31号 共催・後援事業について」担当課長説明をお願いします。

### ○ 学校教育課長

(以下事業について資料に基づき報告)



○部落解放第35回新潟県研究集会の後援について

○「第20回新潟水俣環境賞作文コンクール」の後援について

○ 教育長

ただ今の報告について、何か質問等ありますでしょうか。ないようですので、次に移ります。

○ 教育長

「その他」に入ります。事務局お願いします。

○ 事務局

・今後の予定について

○ 教育長

それでは、次回9月定例会の日程についてお諮りします。何時がよろしいでしょうか。

それでは、9月27日（木）15時00分からこの会場でお願いします。

以上で、8月定例教育委員会を閉会といたします。

午後4時20分 閉会

平成30年9月27日

教 育 長

中澤 毅

会議録署名委員

加藤直子